



発行者 楽しい株式会社

住所 北九州市若松区向洋町10番1

北九州エコタウン実証研究エリア内

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

ハチドリ通心(信)

2014年10月号 E-mail [ceres@fun-c.jp](mailto:ceres@fun-c.jp) URL <http://www.fun-c.jp>

## 生ごみが発生する業種毎の 取組み事例をご紹介します

### 学校給食での 環境教育

小中学校や、給食センターでは調理残渣や食べ残しが発生します。各市町村の教育委員会では学校や給食センターに、弊社生ごみ処理機を設置し、発生現場減量し、堆肥化リサイクルに取り組んでいただいております。



生ごみ処理機設置



2次3次発酵、堆肥化

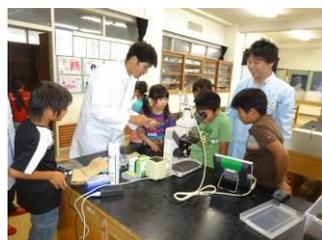
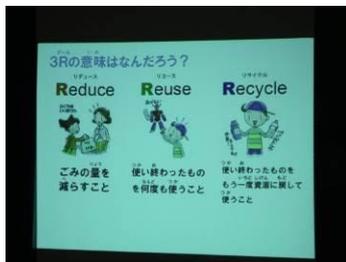


堆肥を活用（緑のカーテン）



食品残渣堆肥

さらに、最近ではカルピス社と共同で食育の出前授業も実施。ぐるぐるまわる「食のリサイクル」の仕組みを勉強したり、生ごみ処理機で活躍する微生物を顕微鏡で観察したり、いつもと違う授業で児童達に楽しんで学んで貰っています。



平成26年に東京都昭島市の小学校に設置した生ごみ処理機はカルピス社の微生物で生ごみを分解させています。

### 病院、老健施設の 衛生面改善

今までは生ごみをごみ置き場に保管して、業者に回収を依頼していましたが、しかし、保管する間に生ごみの汁などが漏れ悪臭がする為、ごみ置き場が不衛生になっていました。

弊社生ごみ処理機を使用して頂くことで、生ごみを保管することがなく、その場で処理機に入れて減量することにより、そのような問題もなくなり衛生面の改善が出来たとの声もお聞きしています。

希望されるお客様には出来たリサイクル堆肥を施設内の花壇等で使用していただいております。



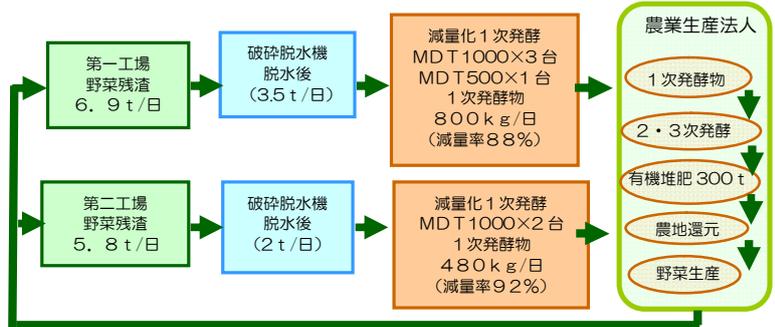
### カット野菜工場での 経費削減

処理単価 24円/kg → 10円/kg を実現

近年、手間が省け調理時のごみが出ないことからカット野菜の需要が高まっています。カット野菜工場では出荷量の増加に伴い、廃棄する野菜ごみが大量に出ています。

東京の大手カット野菜工場様では、弊社生ごみ処理システムを導入し、現在12.7t/日の野菜くずを減量、堆肥にリサイクルしています。

東京の大手カット野菜工場様（野菜残渣（12.7t/日）リサイクル方式



イニシャルコスト（導入費用）とランニングコスト（電気、水、機械運用の人件費等）を含めて、処理単価 10円/kg 以下を実現しました。現状を下回るコストと安定した運用で高い評価を頂いています。



生ごみ処理装置



破碎脱水装置



自動搬送装置

ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。URL: [www.fun-c.jp/](http://www.fun-c.jp/) をご覧ください。（松永が担当しました。）